

当院で鍼灸治療を受けられた方の調査報告

氏名 野中 幸子¹⁾，田中 敦子¹⁾，田中 千春¹⁾，舟橋 英美子¹⁾，鈴木 志歩¹⁾，外石 晶子²⁾³⁾，山本 功²⁾³⁾，徐 大兼²⁾³⁾，橋本 朋子¹⁾，京野 廣一¹⁾

所属 ¹⁾京野アートクリニック高輪，²⁾京野アートクリニック高輪鍼灸治療室，³⁾日本生殖鍼灸標準化機関

【目的】鍼灸や漢方，アロマなど，以前は民間療法と軽視されがちであった東洋医学を取り入れたホリスティックケアが近年注目を集めている。当院でも数年前より不妊治療に付随したサービスとしてアロママッサージや漢方，遠赤外線温熱治療器などを取り入れてきた。2018年からは院内に鍼灸治療室を併設し，気になる部位に鍼灸を実施し全身の血流の改善をはかり，妊娠しやすい体作りを目的とした「不妊鍼灸」と，子宮内膜環境を整えることを目的とした「移植サポート」の2種類を週3回実施している。Manheimerらのシステムチックレビューによると，移植前後の鍼灸は生産率，妊娠率が有意に上昇した¹⁾。また，2002年 Paulus WEらの研究では鍼灸治療が子宮内膜環境を整える効果があるとして妊娠率が高まるという報告がされている²⁾。その研究報告によると，移植後の臨床妊娠率は42.5%，鍼灸を受けていない群は26.3%であった。今回我々は当院における鍼灸治療後の効果や妊娠成績を後方視的に検討した。

【方法】2018年3月から7月までに当院で鍼灸を受けた43名を対象とし年齢，不妊原因，治療の状況や鍼灸後の効果，その後の妊娠成績を検討した。「不妊鍼灸」は実施時期の指定はなく1回60分，「移植サポート」は移植実施日の前後2-3日の間に合計2回，1回30分，計60分実施している。「移植サポート」についてはPaulus WEらのプロトコールにプラスして，星状神経節へのレーザー照射を追加し鍼灸治療を施術した。いずれの場合も施術前に治療内容や悩み，体調をヒアリングし合わせて施術が行われる。施術後は感想を記入して頂いている。

【結果】鍼灸を受けた43名の内訳はART治療中93.0% (40/43)，一般不妊治療中7.0% (3/43)であった。治療内容は，不妊鍼灸19名，移植サポート17名，両方とも施術が7名，であった。女性患者の平均年齢は40.0 (33-47)歳でART患者の主要不妊原因は卵巣因子が72.5% (29/40)，原因不明10.0% (4/40)，卵管因子7.5% (3/40)，男性因子5.0% (2/40)，子宮因子5.0% (2/40)であった。既往移植回数が3回以上の症例が48.6% (17/35)，凍結胚移植を3回以上している反復不成功例が31.4% (11/35)であった。鍼灸治療後の妊娠率は54.3% (19/35)，流産率15.8% (3/19)であった。さらに，凍結胚移植3回以上の反復不成功例の妊娠率は54.5% (6/11)であり，全例が妊娠継続中である。同時期に鍼灸を受けていない全移植周期338周期中の妊娠率は33.4% (113/338)，流産率28.3% (32/113)，凍結胚移植3回以上の反復不成功例の妊娠率24.8% (25/101)であった。施術後の感想は「院内に併設されているため安心して受けることが出来た」「リラックスできた」「体がぼかぼかして気持ちよかった」「施術中から全身の血流が良くなっていることを実感出来た」「不妊以外の不調についても対応してもらえてよかった」などが挙げられた。

【考察】鍼灸治療を希望する患者様の9割以上はART治療をうけており、凍結胚移植3回以上の反復不成功症例が3割以上であったにも関わらず今回の調査では妊娠した方が54.3% (19/35)と高率にみられた。同時期に鍼灸を受けていない移植周期と比較すると妊娠率及び反復不成功症例の妊娠率は高率となり、流産率は低減した。鍼灸治療を受けている方の多くは漢方やサプリメント内服など様々な治療を試行錯誤しながら施行されており、鍼灸以外の効果が影響している可能性も考えられる。また、星状神経節レーザー照射については、渡部らの報告によると星状神経節光線照射により血中NK活性ならびにNK細胞数が、照射群において偽照射群と比較し有意に低下することが示されており³⁾、妊娠に好影響した可能性がある。鍼灸の効果として骨盤内の血流を増加させることで子宮内膜や卵巣周囲の血流の改善、冷えや疲労などの体質改善、自律神経を整えることで身体、心理的状态の安定化を図りストレスを軽減させリラックス効果をもたらすなどが期待される。また患者自身が試せることは全て実施しているという心理的効果が、妊娠成立に寄与した可能性も考えられる。

参考文献：

- 1) Manheimer E, et al: Effects of acupuncture on rates of pregnancy and live birth among women undergoing in vitro fertilization: systematic review and meta-analysis. BMJ.2008 Mar 8.
- 2) Paulus WE, et al: Influence of acupuncture on the pregnancy rate in patients who undergo assisted reproduction therapy. Fertil Steril. 2002;77:721-4.
- 3) 渡部 一郎：局所直線偏光近赤外線照射が生理機能に及ぼす影響. Biomedical Thermology(0916-6238)2005;25 卷2号 Page34-39.
- 4) 福井淳史：難治症例に対する新たな着床不全対策 ―着床不全に対する免疫学的アプローチ―, 日本受精着床学会第10回ART研修コースプログラム2014
- 5) 辰巳千之, 木津正義, 森誠一郎, 美濃佑果, 長谷川謙介, 岩崎礼佳, 杉本純一, 鈴木裕明, 木城久司：仙骨部鍼灸治療がARTの妊娠率と妊娠までの期間に及ぼす影響。第61回全日本鍼灸学会大会抄録集. 全日本鍼灸学会, 2012. P239.
- 6) 医道の日本 東洋医学・鍼灸マッサージ専門誌「妊鍼」治療の最前線―不妊症への鍼灸マッサージ―JULY2018Vol.77No.7
- 7) Anderson BJ, et al: In vitro fertilization and mechanistic basis. Altern Ther Health Med.2007 May-Jun;13(3):38-48.